

令和5年2月28日

報道機関 各位

古代出雲文化フォーラムX～古代出雲と相撲・埴輪・儀礼～を開催します。  
【3月4日（土） 大阪市】

◆本件のポイント！

令和5年3月4日（土）大阪市にて、古代出雲文化フォーラムX（テン）を開催します。  
新型コロナウイルス感染症拡大により令和元年度は中止、2年度と3年度はオンライン開催としておりましたが、4年ぶりに対面での開催が復活となります。

◆本件の概要

本学の開催する「古代出雲文化フォーラム」は平成24年度から始まり、今回で10回目となります。毎回、島根県及び県内市町の協力・支援を賜りながら開催が実現しており、本学の目指す地域社会との連携及び協力関係を構築する上で重要な役割を担っています。

本フォーラムでは、第一部で「古代出雲と相撲・埴輪・儀礼」をテーマに、最新の学術成果をもとに分かりやすく紹介します。第二部では島根大学が保有する考古資料の紹介を行い、また、本年4月に開設する材料エネルギー学部をはじめとした島根大学の将来展望についてご説明するなど、本学の取り組みについて紹介し、理解を深めて頂く内容としています。

◆本件に関する写真



▲前回の対面開催（古代出雲文化フォーラムⅦ（名古屋市）の様子）

◆概要内容

主 催 島根大学  
共 催 島根県、島根県教育委員会、松江市、出雲市、雲南市、奥出雲町、飯南町  
後 援 文化庁、安来市、山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社山陰中央新報社、株式会社山陰放送、日本海テレビジョン放送株式会社、山陰ケーブルビジョン株式会社、株式会社山陰合同銀行  
日 時 令和5年3月4日（土）13：00～16：00  
会 場 オービックホール（大阪府大阪市中央区平野町 4-2-3）  
定 員 300名

<内 容>

司 会：石原 美和 フリーアナウンサー  
開会挨拶：服部 泰直 島根大学長

<第1部>

講演1.「古代出雲と相撲」13：10～13：55  
講師 大日方 克己（島根大学法文学部 教授）

講演2.「考古資料が語る古墳時代の力士」13：55～14：40  
講師 岩崎 孝平（島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 主任主事）

— — — — 休憩 — — — —

<第2部>

発表1.「島根大学のお宝紹介～明治以来の学び舎に残されてきた標本類」  
15：00～15：25  
会下 和宏（島根大学総合博物館 教授）

発表2.「地域社会に根ざした島根大学の取組み～材料エネルギー学部新設へ～」  
15：25～15：50  
三原 毅（島根大学材料エネルギー学部設置室長）

参 加 費 無 料

◆本件の連絡先

島根大学企画部企画広報課広報グループ  
TEL：0852-32-6269  
Mail：gad-koho[at]office.shimane-u.ac.jp

◇その他（取材にお越しいただく際のご留意点）

ご来場の際は、必ずマスクの着用をお願いいたします。

受付時の検温にご協力ください。37.5℃以上の発熱または体調の優れない方は、ご入場をご遠慮いただきます。

会場内各所にアルコール消毒液を設置しておりますので、ご入場のたびに必ず手指消毒をお願いいたします。

【添付資料： あり（ 2 枚） なし】





島根県浜田市所在めぐる古墳出土の埴輪付子持甕(写真提供: 島根県古代文化センター)



天満宮御成絵巻  
(写真提供: 日本相撲協会)



平安朝相撲筋会の図  
(写真提供: 日本相撲協会)



島根県松江市石塚古墳出土の方土埴輪  
(谷江市形蔵 写真提供: 島根県古代文化センター)



[主 催] 島根大学

[共 催] 島根県・島根県教育委員会・松江市・出雲市・雲南市  
奥出雲町・飯南町

[後 援] 文化庁・安来市・山陰中央テレビジョン放送株式会社  
株式会社山陰中央新報社・株式会社山陰放送  
日本海テレビジョン放送株式会社  
山陰ケーブルビジョン株式会社・株式会社山陰合同銀行

お申し込み方法などは裏面をご覧ください。

# 出雲 古代

## 文化フォーラム

Forum on Ancient Izumo Culture

古代出雲と  
相撲・埴輪・儀礼

古代出雲では古墳時代後期に個性的な古墳が築かれ、多くの埴輪が作られ、その一つに力土埴輪があります。「日本書紀」の話によると、出雲から朝廷に呼び寄せられ相撲の開祖になったとされる野見宿禰(のみのすくね)は、また人物埴輪づくりを提言したともされています。これは説話でありそのまま歴史的事実とするわけにはいきませんが、今回のフォーラムでは、古代出雲の古墳祭祀、それにまつわる相撲や儀礼の歴史について考えていきます。

令和5年 **3月4日(土)**

- 第1部：シンポジウム
- 第2部：島根大学の取組

### オービックホール

会 場 大阪府大阪市中央区平野町4-2-3  
オービック御堂筋ビル2階

[会場へのアクセス] .....

- 大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」駅 徒歩約3分
- 大阪メトロ御堂筋線・中央線「本町」駅 徒歩約4分
- 京阪電車 京阪本線「淀屋橋」駅 徒歩約7分

時 間 13:00~16:00

開 場 12:00~

定 員 300名

参加費 無 料



恐竜模型



ニホンアサカ標本

第2部では  
島根大学のお宝や  
新学部について  
紹介!!



# 古代出雲と相撲・埴輪・儀礼



## ●プログラム

開会  
挨拶

服部 泰直  
島根大学長



司会

石原 美和  
フリーアナウンサー



### 第1部 シンポジウム (13:10~14:40)

#### 古代出雲と相撲 13:10 ~ 13:55

講演  
1

大日方 克己 島根大学法文学部 教授

1957年長野県生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。博士(史学)。専門は日本古代史(奈良・平安時代)。主要著書「古代国家と年中行事」講談社学術文庫2008年、「島根県の歴史」山川出版社2005年、「松江市史通史編 1 自然環境・原始・古代」松江市2015年、「出雲にきた渤海人」松江市ふるさと文庫2019年、「古代出雲と東アジア」同成社2022年など。



#### 考古資料が語る古墳時代の力士 13:55 ~ 14:40

講演  
2

岩崎 孝平 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター 主任主事

1993年茨城県生まれ。専修大学大学院文学研究科歴史学専攻修了。専門は考古学(古墳時代)。論文「出雲西部における切石構石室の地域相」「人・墓・社会 日本考古学から東アジア考古学へ」雄山閣2022年、「朝酌矢田Ⅱ遺跡(A~D区)」島根県教育委員会2022年など。



休憩

### 第2部 島根大学の取組 (15:00~15:50)

#### 島根大学のお宝紹介 ~明治以来の学び舎に残されてきた標本類~ 15:00 ~ 15:25

発表  
1

會下 和宏 島根大学総合博物館 教授

1969年島根県生まれ。茨城大学人文学部卒業。博士(文学)。専門は博物館学、考古学。主な著書「墓制の展開にみる弥生社会」、「三江線の過去・現在・未来 地域の持続可能性とローカル線の役割(共著)」など。



#### 地域社会に根ざした島根大学の取組み ~材料エネルギー学部新設へ~ 15:25 ~ 15:50

発表  
2

三原 毅 島根大学材料エネルギー学部設置室長

1956年島根県生まれ。東北大学工学部金属加工工学科卒業、修士修了、工学博士。同大助教、助教授、准教授の後、2007年富山大学工学部機械知能システム工学科教授。2015年東北大学大学院工学研究科材料システム工学専攻教授として戻り2017~2019年主任専攻長。2022年4月から現職。東北大学名誉教授。専門は超音波計測、破壊力学、材料評価。



〈申込方法〉下記の方法のいずれかの方法でお申し込みください。令和5年2月上旬ごろ入場整理券を郵送いたします。

申込締切 令和5年1月31日(当日消印有効。ただし、申込は先着順となりますので、定員になり次第締め切ります。)

#### FAXでのお申込み

必要事項をご記入の上、送信してください。

受付FAX番号 **0852-32-6630**

(フリガナ)		●同伴者
●申込者氏名	年齢 歳	名
●申込者住所〒		
●TEL		

#### ホームページでのお申込み

<https://www.shimane-u.ac.jp/>

古代出雲文化フォーラムX

検索



#### ハガキでのお申込み

申込者住所、氏名、年齢、電話番号、同伴者数をご記入の上、下記宛先までご郵送ください。

宛先 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060  
島根大学企画部企画広報課「古代出雲文化フォーラムX」宛

ご応募いただいた個人情報(氏名及び住所等)は「古代出雲文化フォーラム」の案内のみ使用致します。フォーラム当日は撮影が入る場合があります。そのため、TV・新聞・インターネット等に映り込み、掲載・放映される可能性がありますので、予めご理解の上、お申し込みください。

お問合せ



人とともに 地域とともに  
国立大学法人  
島根大学

島根大学企画部企画広報課 TEL 0852-32-6269

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 E-mail : forum@office.shimane-u.ac.jp